



SPECIAL STEEL

December/2013

すてい〜る

目次

● 各支部で「賛助会員との交流会」を開催	1
● 各支部で各種研修講座を開催	3
● いま世界へ! 各社が取り組む海外展開事例—青山特殊鋼(株)	4
● 突然おじゃま 津田孝良 大同DMソリューション(株)代表取締役社長	5
● 私の愉しみ 五味淵 努 五味淵鋼鉄(株)代表取締役	6
● 平成25年度特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿	7
● 米国特殊鋼関連業界視察研修のご報告	9
● 理事会・委員会報告	10
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



一般社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)
 TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395
 ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>
 E-mail info@zentokkyo.or.jp

各支部で 「賛助会員との交流会」を開催

全特協の会員は、正会員および賛助会員によって構成されています。定款では、正会員とは「特殊鋼の流通に関する事業を営む法人及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体とする」とあり、賛助会員とは「本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするものとする」と規定されています。

そのため、全特協では正会員だけでなく多数の賛助会員の皆様にご協力いただくことで、さまざまな事業運営が成り立っています。

こうした背景から、全特協では各支部で正会員と賛助会員の相互理解を深め、その交流をより活性化させるため、毎年1回、「賛助会員との交流会」を実施。本年も、東京、大阪、名古屋の各支部で講演会や懇親会が行われ、正会員と賛助会員の各社による懇親と情報交換の場が設けられました。

■東京支部

開催日時：平成25年7月18日(木) 18:00～ 開催場所：東京會館 ゴールドルームおよびシルバールーム

流通およびメーカー各社から約120名が出席した交流会では、音曲師・三味線漫談家の柳家紫文師匠による講演会『江戸情緒と都々逸』を開講。紫文師のお弟子にあたる「東京ガールズ」による音曲バラエティの披露のほか、七七七五・二十六字の俗曲である都々逸を基本から解説。軽妙な三味線の調べとユーモラスな語り口で、伝統芸能に込められた江戸から現代に続く人間模様の機微を理解できる、楽しい時間となった。

講演会終了後の懇親会では、湊義明支部長(野村鋼機・代表取締役)のあいさつの後、ご来賓の平林一彦様(大同特殊鋼・取締役工具鋼事業部長)のご発声で乾杯。活気あふれる懇談の後、宮地時夫人人材育成部会長(大同DMソリューション・副社長)の「各級の資格制度は賛助会員の受講も多く、当協会の人材育成事業は賛助会員のおかげで成り立っている」とのあいさつの後、景気のいい三本締めで散会となった。



■ご来賓：平林一彦様あいさつ



業界の意思疎通を活発にして難局を乗り切ろう

本年度の第一四半期までの流れをみると、鋼種や取扱条件により濃淡はあるが、横這いもしくはやや上向きと捉えている。需給予想に一喜一憂してもしょうがないので、流通の皆様とメーカーとが先を見据えたコミュニケーションを日ごろから重ねていくのが大切なのではないか。この難局を、共に乗り切ってください。

■湊支部長あいさつ



年度内に魅力ある事業を開催、多数のご参加を

今後の事業では、「女性のための教養講座」のほか昨年実施できなかった講演会などを企画しています。旬の話題を提供し、魅力あふれる内容としますので、ぜひご参加ください。本日の講演では柳家紫文さんに多彩な芸を面白おかしくご披露いただきました。「笑う門には福来たる」。笑いを活力に変えてお仕事に活かしてください。

■大阪支部

開催日時：平成25年11月11日(月)17:00～ 開催場所：ヒルトン大阪

第1部は、フルート奏者でフリーアナウンサー、TEAM美魔女メンバーの中西久美氏による講演会「フルートの調べにのせて語る美・若さの秘訣」を開講。40歳を過ぎて週刊誌でビキニ姿を披露したことでブログが炎上したことなどを踏まえ、いかに人に嫌われず愛されるかというコツを伝授。約30分の講演後は、ピンクのドレスに着替えてフルート演奏を行い、聴衆を大いに魅了した。

第2部の交流会は、賛助会員を代表して大同興業鐵鋼第四部長・伊佐治敏彦氏のご発声でスタート。正会員、賛助会員合わせて約60名の出席を得て、大いに盛り上がった後、大同DMソリューション代表取締役社長・津田孝良氏の中締めで散会となった。



■ご来賓：伊佐治敏彦氏あいさつ



第1部の講演会では、中西久美さんの美しい容姿と素晴らしい演奏で感無量でした。中西さんからは若さの秘訣をたくさん教えていただきましたので、私たちもそれに学びながら若さを維持していきたいと思えます。

■福原支部長あいさつ



景気については円安、株高の効果がさほどでもなく、夏まではよくなかったが、秋になりその兆しが少し出てきたように思います。皆さんのお顔を拝見しておりますと、少しは手応えを感じていらっしゃるようです。今年は猛暑で冬は寒いと予想されていますが、特殊鋼需要は少しは暖かくなるのではないかと願っています。

■名古屋支部

開催日時：平成25年9月13日(金)17:00～ 東京第一ホテル錦

78名の参加者の元、第一部では、運営委員より賛助会員への事業説明を行い、第二部では、安川彰吉・愛知製鋼取締役会長をお招きし、「愛知製鋼の経営改革～危機の時代の元正戦略～」と題した講演をいただいた。

社長就任直後、リーマンショックの洗礼を受け、操業以来の危機の中で実践された経営改革の3大戦略を披露。

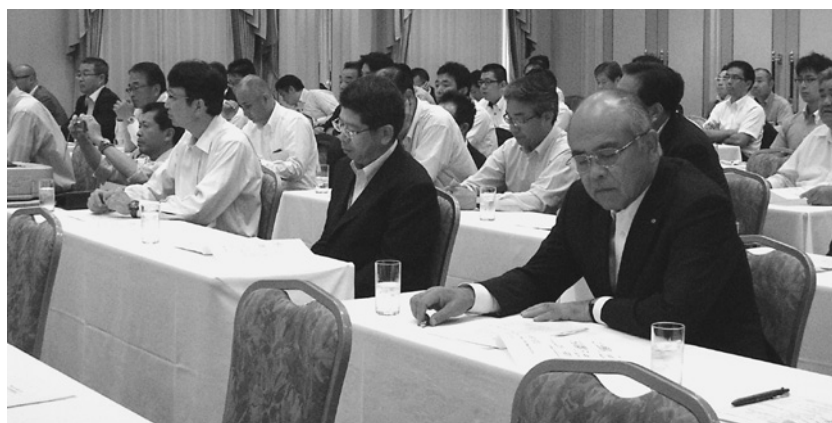
①年間で3つの元正戦略。時今元正、自変元正、学育元正。

②構造改革のスローガン作戦。

③-3-7論(中期、長期の戦略論)

最後に、軸は振らすな！熱き想いで会社は変わる！と締め括り、約1時間15分の講演を終えた。

第三部では、川本芳裕内外交流部会員(川本鋼材・代表取締役)の司会により、利光一浩・大同特殊鋼名古屋営業部長の乾杯で懇親会が始まり、盛況の中、樋巳芳支部長(辰巳屋興業・代表取締役)が「安川会長の言葉をかなり登用し会社では使わせて頂いている。また、自分が信じて、信念の元にやっていくのが経営だと思ふ。ブラックリストに載らないよう、せめてグレーで」と笑いを誘いながら三本締めで幕を閉じた。



あいさつする樋支部長



利光部長による乾杯の音頭



安川会長による講演

各支部で各種研修講座を開催

■大阪支部 「社員交流・活性化大会」

開催日時：平成25年10月3日(木) 開催場所：ROYAL HORSE(大阪市北区)

第8回目となる社員交流・活性化大会は、ジャズファンなら1度は訪れてみたい大阪の名店老舗ライブハウスを借り切って、buffet形式の会食とジャズライブ鑑賞。名付けて『全特協大阪 ジャズナイト』。

福原実晴支部長(南海鋼材・代表取締役社長)が「私は会社で親父バンドを結成して、8月にライブをやりました。ですのでドラムなどが置いてある、こういう場所に来るとワクワクします。今日は約80名来られますが、入ってきたときにたぶん私が一番ドキドキときめいたんじゃないかと思います。今日が皆さんの思い出の1ページになればと思います」と言って乾杯の発声。これを合図に参加者は食事を取りながらジャズの生演奏に耳を傾けた。

食事が終わると豪華賞品が当たる抽選会。あらかじめどんな賞品がほしいか選んだ者同士、クジあるいはジャンケンなどで争った。最も応募が多かった旅行券は渡邊倫代さん(青山特殊鋼)と下村真也氏(竹内ハガネ商行)が獲得した。ほかにもルンバやネスプレッソなど豪華賞品で大いに盛り上がった後、ヴォーカルが加わってのジャズを大いに満喫。参加者は思い出の1ページと当選者は豪華賞品を持って家路についた。



福原支部長による
乾杯のあいさつ



■名古屋支部 「中堅社員研修講座」

開催日時：平成24年10月18日(金) 開催場所：愛知県産業労働センター(WINCあいち)

昨年に引き続き、特殊鋼倶楽部名古屋支部との共催で、講師に名南経営コンサルティングの村野文洋氏を招いて行われた。今年のテーマは、「組織の中でせきりと光る“人財”になるための自己革新」～自己分析を通じて改善ポイントを発見する～。

参加者27名が講義と演習をとおして、企業を取巻く環境の変化、求められる人財を明確にし、討議で成果を挙げている人は何か、その成功要因を探索した。



昨年に引き続き講師を務めた村野氏



興味深く聞く参加者

その後、チェックシートによる自己分析で「私」を客観的にみて、各自でチャレンジシートを作成し、今回の研修を終えた。

今後4ヵ月間にチャレンジシートに沿って実践し、来年2月のフォローアップ研修では、自分自身を改めて知り、継続的な成果をあげていく為のポイントを明らかにしていく予定である。

■九州支部 「社員・幹部研修会」

開催日時：平成25年9月11日(水) 開催場所：博多NSビル

今年で3回目となる本研修会は、九州ステンレス流通協会との共催で開催し、会場満席の計41名が参加した。

講師には、経済産業省・九州経済産業局長の廣實郁郎氏を招き、オリンピックが決まった直後でもあり、九州地区の今後の動向等の講演をいただいた。テーマは「経済産業政策の展望と九州」。

パワーポイントによる55枚の資料を元に、熱のこもる説明をして頂き、参加者も熱心に耳を傾け、忙しくメモを取る様子があちこちで見られた。

質疑応答時にはコーヒーとケーキセットも出され、和気あいの内に30分もオーバーし、無事終了した。



講師の廣實局長



真剣に聞き入る参加者

[シリーズ連載] 第2回 青山特殊鋼株式会社 いま世界へ！各社が取り組む海外展開事例

ここ数年来の円高の進行と自動車部品を中心としたメーカー各社の海外生産へのシフト。さらに、輸入鋼材の増加もあって構造用鋼などの国内需要が頭打ちになる中、総合商社だけにとどまらず、特殊鋼流通各社も規模の大小を問わず、海外へ拠点を構える動きが顕著になっている。海外展開にあたっての留意点は何か。シリーズ連載の第2回は、90年代という早い時期から海外法人を設立している青山特殊鋼から、そのケーススタディを学んでみたい。



磁材部 取締役 統括部長
八木 賢氏

人材供出のハードルとともに 商習慣や法令など進出の壁を事前によく理解する

青山特殊鋼の海外進出の端緒となったのは、1990年代の電子・電機メーカーの海外展開。HDD関連の磁性材料を国内から流通させる窓口として、「青山特殊鋼香港有限公司」を95年にオープンさせた。当時、現地法人の立ち上げにもかかわらず、日本からの派遣スタッフの第1号となった八木賢氏から、お話をうかがった。

八木 2000年ごろから自動車産業が海外シフトする前に、電子関係がどんどん海外生産に踏み切っていました。当社も、そのままでは商機を失うため海外のユーザーニーズをとらえるために海外法人の設立を決めました。タイ、シンガポールなども検討されましたが、香港になったのは、当時、ユーザーの生産拠点がフィリピンでIPO(国際調達事務所)が香港にあったためです。

初の現地法人設立にあたっては、他メーカー含めた取引先から現地のコンサル等を紹介してもらい、銀行や会計事務所、不動産業者など現地取引先の体制を整えた。

八木 当初、香港に赴任したのは私一人で、しばらくしてからサポート要員としてローカルスタッフを1名雇いました。日本からすべての担当を出せるわけではないので、営業以外の総務や経理という業務も私が責任者となって行わなければいけないのが大変でした。もちろん、監査のときなどは日本から応援がありますが、日本からの出張等できずに支援してもらえるかが重要になります。

海外での流通ビジネスで注意したいのは、現地の法律や商習慣の違いだと八木氏は指摘する。特に、八木氏が赴任していた2000年前後の中国は、法改正もたびたびで納入等に支障をきたすケースがあったという。

八木 例えば、搬送用の梱包材についての規制が急に変わり、対応に苦慮して納期に影響したことがありました。また、通関の日数も読みにくく。特に旧正月や国慶節の時期は十分な注意が必要です。その他、諸般の事情で流通が滞る場合もあり、こうしたところが苦勞でした。

香港の法人が軌道に乗り、次に開設されたのが上海での「青山特華金属材料有限公司」。こちらは、2001年に香港の法人の連絡事務所というかたちでスタートしたが、翌02年に独立した法人として設立された。

八木 連絡事務所では香港から距離感もあり、訪問回数が限られます。また、法令上の制約から現地で発注業務が行えないなど弊害もあったので、上海で現地法人化しました。こちらでは、主にベアリングに使用する材料を日本から輸入して、日系企業に納入しています。特徴的なのは、現地採用のローカルスタッフ6名で業務を回していることです。もちろん、日本の社員も頻繁に出張していますが、開設時から10年以上も勤務するスタッフもあり、非常に日本の企業文化になじんだ法人となっています。ローカルスタッフについては、日本への留学や日系企業で勤務経験があるというスタッフを核に採用することで、教育面や業務習熟度の向上を図っています。

こうして、90年代より海外に向けた流通を展開してきた青山特殊鋼だが、今年になり初の加工拠点を海外に開設するにいたった。鍛造金型の現地加工を行う「佛山青山特殊鋼有限公司」がそれだ。この6月に営業許可があり、年内の本格稼働を見込んでいる。現地スタッフは日本から2名、ローカル採用が4名という体制だ。

八木 ローカルスタッフについては、静岡工場半年間の研修を行いました。4名のうち

2名は日本語が堪能なスタッフ。日本からの社員では、1名はプロジェクトが決まってから積極的に志願して現地対応してくれました。近年、海外展開が避けては通れない中で、中途採用などでも中国語や英語ができる人材をセレクトしていますが、既存スタッフの意識も変わりつつあるのもしれません。

中小規模の専門商社が海外進出を目指すとなると、やはり人材の問題がついて回る。現地への赴任という形だけでなく、出張ベースでは必ず誰かが海外に出ているという青山特殊鋼。

八木 人の問題をクリアするとともに、国ごとの進出の壁をよく理解することが大切です。たとえば、タイでは現地合弁では優遇があるが、単独の日系企業には高い資本金が必要になります。大企業であれば各国政府と高いレベルでの交渉ができるが、われわれの場合は不可能です。そうした意味でも、すでに進出されているユーザーや同業から、さまざまな情報を集め、事前に問題点を洗い出して理解しておくことが重要です。現在、当社が海外で取り引きしているのはいずれも日系企業。今後、徐々に現地企業との取引も視野に入れていかなければいけないが、回収等の面でしっかりした体制を整えていかなければなりません。将来的な課題ですね。



間もなく本格稼働する「佛山青山特殊鋼」外観

突然おじゃま



大同DMソリューション(株) 代表取締役社長／津田孝良

昨年7月に、大同アミスター、大同マテックス、石原鋼鉄の3社が合併して誕生した大同DMソリューション。工具鋼の素材から熱処理、加工までを一貫体制で構築することで国内の工具鋼流通に新機軸を打ち出してから1年。合併後の取り組みをふまえながら、津田社長に今後の業界展望などをうかがってみた。

他の工具鋼流通との共存共栄を第一に 新たなビジネスモデルの構築に取り組む

■海外比率を高め、新製品の販売も

プレート加工と熱処理ならびに熱間鍛造金型を製造、販売する大同アミスター、素材売りの石原鋼鉄、大同マテックスが合併した大同DMソリューション。

「総合力を活かして従来にない販売をしなければいけないが、大同系流通の核として一次流通の皆様を支援していくことも当社の役割」と津田社長は言い切った。

そのため、他の工具鋼流通各社と生産協業を行うほか、販売や在庫面での協業に取り組んでいる。

「当社の販売網や生産網を活用することで拡販やコストダウンを図り、大同系流通の共存に努めたい。一方、当社の既存ビジネスモデルは縮小傾向にあり、新たなビジネスへ転換しなければいけない」と課題を語る。

その大きな柱が海外展開。合併後のリソースを海外の合併会社に再投資することで、収益をより海外に求めている。

一方、「国内ビジネスでは部品加工の精度をさらに進化させたり、加工深度を一層深めることによって付加価値を上げていきたい。さらに金型部品メーカーとの協業による新製品の販売などで、素材売りの販売比率を下げしていく体制を5年後を見据えて構築したい」と、国内流通とのバランスにも気を配る。

合併により、国内に流通する大同材の40%を取り扱うようになった大同DMソリューション。そうした背景から、大同系流通の兄貴分として、「流

通の意見をまとめ、メーカーにその声を届ける役割も果たしたい」と言う津田社長。流通のまとめ役の一人として注目したい。

■ますます重要性が高まる「流通力」

厳しい景況が続く昨今、流通業はどのように競争力を維持すべきだろうか。

「海外材の台頭もあり、かつてのようにブランドや性能だけでは必ずしも売れない時代になっている。そんなときこそ重要性を増すのが流通力」と力説する。

津田社長による流通力とはこうだ。
▶昨今、素材売りだけではなく、熱処理から金型加工まで行うなど、流通は多様なサービス力を形成している。

▶そのサービス力と在庫力やネットワーク、営業資質など全般がユーザーに選択される際の大きなウエイトを占めている。

「これらを総合した流通力を磨くことで、素材の性能やブランドを超えた競争力になる」と、流通力の強化を強く押す。その上で、全特協が推進する特殊鋼販売技士などの人材育成を大きく評価する。

「人材の底上げに大きな効果がある。今後は材料に関する知識だけでなく、金型や機械部品の加工に関する知識でも、よりレベルの高い教育をしていただければ。金型屋さんと一緒に加工に関する話ができる営業マンが増えることが、流通力の強化だと思う」と今後を期待を寄せる。

■枯れた花を咲かすことによるこびを

津田社長は昭和25年10月、名古屋市出身。昭和48年に大同特殊鋼に入社し、星崎・知多・川崎の各工場で一貫して圧延を担当。2000年に生産が開始された「e-QUALITY」では圧延機の開発など主要な部分に携わってきた。2010年7月に大同アミスターの社長に就任し、引き続き新会社の社長を務める。

ゴルフのほか趣味は多彩で、競馬、麻雀などギャンブル歴も長い。小学生のころから社長就任まで一貫してボウイスクウトで活動してきた経歴も。「津田といえば“飲む・打つ・買う”だと思っている人が多いが、最近ハマっているのは観葉植物の栽培」と意外な一面も。

大阪の自宅マンションには、廊下、リビングからベランダまで大小さまざまな鉢植えが季節ごとの花を咲かせる。その数は約120鉢もあるとか。

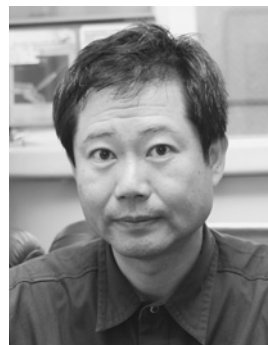
「子供を育てるのと一緒。特に花が散ってから何もない鉢に肥料をやり水をやり、数ヶ月～1年後に芽が出てきたときの喜びはひとしお。根気よく見守った甲斐がありますよ」と、花の写真を片手に満面の笑みをみせた。



「季節ごとに芽を吹き花を咲かせる植物との対話が楽しい」
このごろだとか

私の愉しみ

五味洵鋼鉄(株) 代表取締役／五味洵努



健やかな体にこそ強い心が宿る 加圧トレーニングに取り組み得たもの

■手足を縛ることで効果を得る運動法

自身の性格を、「何ごとにもネガティブでマイナス要因があると、すぐに鬱々となる。最悪想定をしてしまうんですね」と分析する五味洵社長。

だから、体を鍛えることにした。健やかな精神は健やかな体に宿る。そんな思いを行動に移したのだ。キッカケは、仕事に業界の付き合いに多忙を極めた2007年。不摂生から体調も最悪の状態を迎えていた。

「体重も増加の一途で、とにかく疲れが抜けない。加齢以上の体の劣化が身に染みていました。そうなると、心も折れやすくなる。プラス思考に持っていけないんですね」

早速、インターネットを使ってトレーニング情報を集めてみた。その中で五味洵社長が“これは”と引かれたのが“加圧トレーニング”というトレーニング法だった。

「腕と足の付け根にエアで加圧する専用ベルトを巻き、血流を制限したままでアームカールやベンチプレスなどのトレーニングを行います。そうすると、軽い運動量でもハードトレーニングをしていると脳が錯覚を起こすんですね」と、そのメカニズムを説明する。

■脳への錯覚で低負荷でも効果大

実際、加圧トレーニングではアームカールなら約3kg、ベンチプレスなら25kg程度の負荷しかかけない。これは、一般のトレーニングの約三分の一。しかも、上・下半身それぞれで15分間ずつトレーニングを行い、合計30分間。しかも、ジムに通うのは週に1回でよいというコンパクトさだ。しかし、実感値としては相当にキツイと言う。

「最初は軽いウエイトですから、難なく上がる。ところが、20回、30回とセット数を重ねていくと、どんどん乳

酸が溜まり上がらなくなる。たった3kgのアームカールで腕が上がらなくなる。そういう状態に短時間で追い込まれるので、頭の中ではかなりのハードなトレーニングです。そして、仕上げに手足の付け根を縛っていたベルトを外し、15～20分間のマシンウォークでクールダウンしながら脂肪を燃焼させます」

一連のトレーニングによる脳への刺激で、脂肪分解や老化防止に働きかける成長ホルモンが分泌されるのが加圧トレーニングの特徴だ。

「この成長ホルモンによる働きで、通常のトレーニングと比べてずっと軽めで短い時間にもかかわらず、新陳代謝やダイエット効果、筋肉の成長やアンチエイジング効果が増進されるといわれているんです」と五味洵社長。

実際、トレーニングに取り組む前は73kgあった体重が3年で65kgまで減少。その後の3年間で現在の62kgにまで落としてキープしているという。

「ダイエットで体のキレもよくなりましたが、とにかく実感したのは疲れにくくなったということ。リーマンショック後の不景気や2次店を取り巻く環境変化など、とかく悲観的になる昨今ですが、体が強くなれば精神も強くなる。相変わらずグチをこぼしながらも『えい、ままよ。なるようになるさ』という気持ちが前に出るようになっていきますね」と笑う。

■自らを追い込むことで雑念も払う

多忙の中でも少ない時間と軽い負荷で、効果上々の加圧トレーニングだがネックはコストが高めということ。

「しかし、コスト以上に見合うのが、やはりトレーニングにかかる時間。そしてマンツーマン指導なので一人でやるのと違い、しっかり追い込んだトレーニングができます。メリットは十分にあると感じています」

トレーニング以外にも定期的にジムの体組計で筋肉量や体脂肪などを測定し、アドバイスしてくれるメディカルチェック的な効果も期待できる。

「何よりも、週に1回短い時間ですがハードに自分を追い込んでいけば、頭も空っぽになり雑念も払えます。仕上げのマシンウォークをしているときは、精神衛生上もよいと感じています」と継続の意志も固い五味洵社長。

やはり、何ごととも体がスタート。体が出来上がれば気持ちは後からついてくる。そんな思いで五味洵社長は、今週もジムで汗を流している。



ハードなトレーニングでもマンツーマン指導が最大の継続要因

平成25年度 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿

平成25年度 特殊鋼販売技士2級合格者名簿

特殊鋼販売技士2級講座は次の各支部で開講し、平成25年10月17日(木)検定試験を実施いたしました。
講師各位の採点結果にもとづき平成25年11月6日(水)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支 部	受験者数	合格者数
東 京	59	49
大 阪	57	50
名古屋	62	34
北関東	15	10
広 島	27	21
合 計	220	164

成績優良者 合計6名

[東京支部]
青木 広久 芝本産業(株)
藤田 和之 (株)西山商店
福本 真司 (株)平井
[大阪支部]
中野 由教 三和特殊鋼(株)
朝比奈 省吾 (株)天彦産業
[広島地区]
陶山 明代 鎌田特殊鋼(株)

平成25年度 特殊鋼販売技士2級 合格者名簿

東京支部

戸谷友香理 浅井産業(株)
上杉 一司 井上特殊鋼(株)
大堂 雄太
津田 裕志 (株)U E X
村田 将大
安井 裕章 確井鋼材(株)
寺内 啓蔵 ウメトク(株)
藤倉 祐一 高周波精密(株)
小野寺 墨 王子製鉄(株)
中村 快 佐藤商事(株)
濱島 弘尚
藤生 範彦
岩倉 卓也 山陽特殊製鋼(株)
丹治 浩文
橋本 健司
廣内 茜
宮崎 雅士
李 国旗

青木 広久 芝本産業(株)
諏訪田 尚
花見 崇 第一熱処理工業(株)
柳原 義昭
古屋 量子
内倉 博志 大同興業(株)
福岡 雄児
田嶋らうら 大同特殊鋼(株)
内藤 啓介 大洋商事(株)
小糸 崇 東海鋼鉄(株)
佐藤 浩平 中川特殊鋼(株)
大伍沙保里
松井 優亮
牛窪 徹生 (株)ナカタニ
長谷川靖記
藤田 和之 (株)西山商店
藤井 孝則 (株)ハヤカワカンパニー
悪原 聡 林精鋼(株)
阿部 弘樹
佐久間友和
飛田 宏幸
坂田 俊夫 日立金属(株)
山根 輝夫 (株)平井
福本 真司
山本 健太
塚田 巧己 藤田商事(株)
東川 広太
吉田 豊
藤城 経真 (株)マクシス
コーポレーション
眞鍋 裕介 (株)ヤマコー
平井 美誠 ヤマト特殊鋼(株)

大阪支部

兼田 優 青山特殊鋼(株)
坂上 康德 井上特殊鋼(株)
坂本龍太郎
山本 真緒
橋口 秀人 ウメトク(株)
北川 俊郎 近江鍛工(株)
有馬 章吾 扇鋼材(株)
大杉 亮 岡谷鋼機(株)
山中 克茂 加藤鋼材(株)
橋本 将平 カネヒラ鉄鋼(株)
三井 大輔 (株)神戸製鋼所
福羽 一樹
武永健太郎 小山鋼材(株)
林 哲弥 佐藤商事(株)
野上 大貴 サムテック(株)
辻井 譲二 サントク精研(株)
吉崎 有浩 山陽特殊製鋼(株)
中野 由教 三和特殊鋼(株)
中川 順介 J F E 商事(株)

太田 奨悟 J F E 商事鉄鋼建材(株)
東 浩一郎
岡 秀樹 住商特殊鋼(株)
森永 高広 大同興業(株)
澤柳 健一
島袋 秀俊
岩崎 美里 大同特殊鋼(株)
加賀 徹
山下 晃 (株)ダイネツ
南野 裕城 太平鋼材工業(株)
仲村 隆紀
劉 争 田島スチール(株)
廣岡 誉健 (株)天彦産業
朝比奈省吾
宇田川彩佳
内田 真介 日清鋼業(株)
内田 雄太 日鐵商事(株)
飯石 丈晴
浅原 治 白鷺特殊鋼(株)
長浜仙乃輔 (株)パンフィックソーワ
大林 輝也 (株)阪神メタリックス
近藤 祐輔
青木 剛 阪和興業(株)
松本 純孟
山崎 志保 (株)不二越
有留 健 古池鋼業(株)
高橋美智代 (株)堀田ハガネ
西浦 修平
廣野 恭平 松井鋼材(株)
中村 康平
村田 純平 陽鋼物産(株)

名古屋支部

千葉 祥悟 愛鋼(株)
竹内 菜見 愛知製鋼(株)
中村 勇貴
濱村 佑輝
菜畑 辰文 井上特殊鋼(株)
中島 和宏 (株)岡谷特殊鋼センター
海道 浩 川本鋼材(株)
服部 一介 クマガイ特殊鋼(株)
寺本 大介 (株)交邦磨棒鋼センター
横井 勇気 佐久間特殊鋼(株)
浅田 和平
尾崎 夏樹
山田 陽介
久保田高大 佐藤商事(株)
富永 直樹 (株)三悦
佐坂 英昭 J F E 商事(株)
鈴木 雅貴 鈴秀工業(株)
向井 政彰
谷田 久和
西村俊一郎 大同興業(株)

樋口 龍太
松井 良
森 啓輔
李 龍熙
池垣 敬裕 大同特殊鋼(株)
加藤 将宜
小暮 佳孝 (株)大同分析リサーチ
飛田 恵
田代 大輔 (株)タカギスチール
若山 智人 (株)武田機械
佐藤 豪洋 孟鋼鉄(株)
飛田 尚徳 南海鋼材(株)
田村 拓明 日本金属(株)
北村 公一 丹羽鋼業(株)

北関東支部

飯島 剛 井上特殊鋼(株)
齋藤 翔平
鈴木 一正
木林 潤 (株)カムス
白石 英生
大島 耕平
神山 敏雄
後藤 純平 清水特殊鋼(株)
鈴木 大河 日立金属工具鋼(株)
瀬川 拓見

広島地区

荒池 大輔 井上特殊鋼(株)
小笹 愛斗
室井 友里
佐々木 貴衛
南部 晃史
鉄川 昂
原田 真実
岡田 進
原 央也
上西 宏治
千光士 順一
吉村 直樹 ウメトク(株)
陶山 明代 鎌田特殊鋼(株)
増田 厚子 南海鋼材(株)
横尾 和尚 日立金属工具鋼(株)
広岡 知
藤谷 修弘 深江特殊鋼(株)
井上 靖久
藤井 啓輔
平上 尚樹
正岡 幸治

平成25年度 特殊鋼販売技士3級合格者名簿

特殊鋼販売技士3級講座は次の各支部で開講し、平成25年7月4日(木)検定試験を実施いたしました。
講師各位の採点結果にもとづき平成25年7月17日(水)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支 部	受験者数	合格者数
東 京	124	120
大 阪	105	103
名古屋	92	87
東 北	20	19
北関東	20	20
合 計	372	360

成績優良者
[東京支部]
奥坂 尚也
中村 清貴
福澤 潤也
[大阪支部]
杉下 信

合計8名
カネヒラ鉄鋼(株)
中川特殊鋼(株)
林精鋼(株)
大洋商事(株)

[名古屋支部]
飛松 敬寛 (株)大同分析リサーチ
武田 敦史 (株)タカギスチール
神谷 友博 丹羽鋼業(株)
[北関東支部]
安部 健吾 日立金属工具鋼(株)

平成25年度 特殊鋼販売技士3級合格者名簿

平成25年度 特殊鋼販売技士3級 合格者名簿

東京支部

青山 信一	青山特殊鋼(株)
天野 陽	〃
柏木 翔太	〃
前澤 智幸	〃
青野 暢	浅井産業(株)
松井 大輝	〃
松島 佳子	〃
池田 寛人	池内精工(株)
石塚 孝彦	〃
井本 貴之	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
加藤 雄大	〃
常見 亮太	〃
天野 光貴	井上特殊鋼(株)
植田 真司	〃
加藤 尚彦	〃
林 飛峰	インターナショナルアロイ(株)
上代 貴之	(株)UEX
本多 将洋	〃
川島 恵美	ウメトク(株)
津川 直子	〃
橋本 由美	〃
足田 智彦	扇鋼材(株)
山田 英司	王子製鉄(株)
奥坂 尚也	カネヒラ鉄鋼(株)
大城 日登美	(株)キメラ
外口 絵理子	高周波精密(株)
鈴木 悠介	佐藤商事(株)
関水 健太	〃
水澤 広隆	〃
山下 崇成	〃
中平 祐	三五金属(株)
岩田 純平	山陽特殊製鋼(株)
後藤 太	〃
澤田 律子	〃
森山 大樹	〃
吉澤 裕規	〃
高橋 利行	芝本産業(株)
出口 真有	〃
森澤 匡詞	〃
井口 みゆき	下村特殊精工(株)
仲田 勇樹	〃
永松 絵美	〃
増田 侑也	〃
伊藤 洋介	城北伸鉄(株)
小川 進	〃
久保田 恵	(株)杉田製線
工藤 宜	〃
鷹取 尚弘	〃
中村 智裕	〃
宮田 匡	〃
広瀬 達也	住金物産(株)
相澤 慶多	住商スチール(株)
金澤 章裕	住商特殊鋼(株)
石川 卓実	住友商事(株)
氏田 宗利	〃
小菅 浩和	〃
村口 昌弘	〃
樹下 雅彦	第一金属(株)
若森 洋有	第一鋼業(株)
後藤 洋介	第一熱処理工業(株)
時田 いづみ	〃
宮下 弥生	〃
服部 倫和	大同DMソリューション(株)
内田 和希	大同興業(株)
白石 晃一	〃
広瀬 勝太	〃
眞部 紀瑛	〃
馬渡 太郎	〃

今井 宏典	大同特殊鋼(株)
滝澤 知也	大洋商事(株)
角田 直子	(株)デムス
永田 智明	東京ハガネ(株)
新木 勇哉	中川特殊鋼(株)
太田 萌美	〃
甲賀 太一	〃
小松 智行	〃
中村 清貴	〃
西川 珠実	〃
ヤブ ヲシ	〃
山本 直志	〃
高山 健	〃
安達 昌史	(株)ナカタニ
千葉 正寛	〃
蓮見 佑太	〃
西脇 繁紀	日本高周波鋼業(株)
前島 洋史	根津鋼材(株)
向井 一貴	〃
伊藤 欣司	ノボル鋼鉄(株)
伊藤 匠	〃
園辺 武友	〃
高橋 健之	(株)ハマノ
青柳 裕太	林精鋼(株)
今井 里美	〃
今井 徹	〃
川合 元康	〃
平林 智	〃
福澤 潤也	〃
湯治 大幸	〃
渡邊 英明	〃
川崎 尚人	阪和興業(株)
野口 浩太	日立金属アドメット(株)
室井 直之	藤田商事(株)
中村 昌平	松菱金属工業(株)
松岡 玄	〃
澤水 英三郎	三井物産スチール(株)
石坪 直樹	(株)メタルワン特殊鋼
漆原 陽介	〃
五箇 和幸	〃
坂本 啓太	〃
佐藤 豪	〃
鈴木 文章	〃
高岡 祐太	〃
角田 大樹	〃
林 悠	〃
山崎 耕平	〃
山下 芳毅	〃
脇田 高志	〃
江嶋 仁	〃
橋本 怜	森田産商(株)
宮田 康弘	八千代特殊金属(株)

大阪支部

足立 涉	赤尾鋼材(株)
猪川 晋平	イカワ鋼材(株)
阿古 歩	井上特殊鋼(株)
小野 貴洋	〃
安井 大揮	〃
須藤 優海	〃
梅西 智美	〃
中田 裕司	〃
丸川 洋子	(有)岩井鋼材
岡崎 勝義	植田興業(株)
森 崇顕	ウメトク(株)
三上 徹	〃
高橋 信	〃
國吉 康介	扇鋼材(株)
澤 俊和	大阪精工(株)
向 紗往里	〃
川村 祐佳	岡谷鋼機(株)
和田 祐	(株)神戸製鋼所
中野 慎也	〃
小久保和哉	〃
辻 清孝	(株)菰下鋳断
山下 賢太	〃
藤本 信一	〃
岩本 大器	(株)サンユウ

渡部 世人	〃
山本 悌司	〃
岡田 康利	(株)新興商会
大升 照喜	(株)西鋼
谷 知幸	〃
井原 文夫	〃
田原 誠也	北島鋼材(株)
田中 雄介	木ノ本伸線(株)
本山雄一郎	佐藤商事(株)
増田 靖広	サムテック(株)
秦 健道	三和特殊鋼(株)
前川 聖	〃
市野 智也	〃
名越 章一	〃
丹下 慶一	JFE商事(株)
前島 浩太	神鋼商事(株)
福井 康太	新大和鋼材(株)
藤本 有磨	住金物産(株)
木田 要	住金物産特殊鋼(株)
太田 貴文	清和鋼業(株)
佐々木貴紀	〃
高橋 将夫	第一金属(株)
大串 浩平	大同興業(株)
大澤 直樹	〃
和氣 雄大	大東精機(株)
後藤 俊恵	大同特殊鋼(株)
服部 広幸	〃
穴見 勝	大博鋼業(株)
杉下 信	大洋商事(株)
青木 博史	辰巳屋興業(株)
近藤 竜太郎	〃
兼子 みさ	(株)天彦産業
尾藤 伸大	〃
浅田 茉莉	〃
北川 陽平	(株)トキワ商会
後藤 祐紹	日清鋼業(株)
松木 義久	日鐵商事(株)
吉越 誠	〃
西谷 光太郎	〃
今村 宝	〃
鈴木 浩伸	〃
森田 英季	〃
田中 正之	日本ファスナー工業
永田 浩之	〃
清水 隆裕	白鷺特殊鋼(株)
佐伯 和彦	〃
北角 真一	〃
石井 拓也	(株)パシフィックソーワ
伊藤 彰恵	林田特殊鋼材(株)
葛原 飛鳥	〃
金 賢雄	(株)阪神メタリックス
莊司 健太	〃
加地由布子	〃
神谷 俊毅	〃
藤田 将志	〃
壺阪 健太	〃
森川 裕介	日立金属アドメット(株)
岡田 宜丈	深江特殊鋼(株)
佐野 元輝	(株)不二越
出口 貴大	(株)堀田ハガネ
河角 直紀	〃
北原 智広	〃
石橋将治郎	富士精線(株)
西本 誠治	〃
栗山 真一	古池鋼業(株)
藤戸 達也	平和鋼材(株)
鶴岡 幹	ボーラー
平塚 洋輔	ウッデホルム(株)
水 弘士	三井物産スチール(株)
櫻 真理子	(株)ミヤジマ
赤星 領太	(株)メタルワン特殊鋼
古田 裕貴	〃
松山 莊司	モリテックススチール(株)
榎本 雄一	〃
谷口 直義	山崎鋼鉄(株)
鈴木 源太	陽鋼物産(株)
西崎 勇太	〃

前原健太郎	理研製鋼(株)
近藤 俊輔	菱光特殊鋼(株)

名古屋支部

齊田 健一	愛鋼(株)
藤木 一馬	〃
猪岡 和康	愛知製鋼(株)
飯 高広	浅井産業(株)
高橋 駿介	〃
三木 元親	〃
宮原 陵	〃
井上 正崇	ウメトク(株)
後藤 章之	〃
鈴木 佳祐	〃
細田 幸司	〃
河村 直樹	MTK(株)
久松 憲右	〃
池浦 克治	大阪ミガキ(株)
加藤 勇希	〃
小坂 竜馬	〃
佐竹 将志	(株)岡谷特殊鋼センター
竹内 俊二	小木曾工業(株)
渡部 健次	〃
木之下 智	加藤鋼材(株)
土本 智行	グリーンスチール(株)
安藤 大輔	佐久間特殊鋼(株)
加藤 元	〃
川村 元紀	〃
島野沙希子	〃
鈴木 静	〃
鳥居明日香	〃
服部 宏行	〃
山田 拓	〃
(株)トキワ商会	夏栞
横山 香織	(株)三悦
多田 真由	〃
堀田 大樹	鈴木特殊鋼(株)
森 雅哉	鈴秀工業(株)
酒井 智之	〃
鈴木 秀貴	〃
高田 侑司	〃
西川 倫正	〃
横井 藤樹	〃
季 政学	大同興業(株)
江藤 智哉	〃
篠原 啓吾	〃
徳永 寛太	〃
日並 貴裕	大同特殊鋼(株)
中塚 亮平	〃
尾崎 雄也	〃
能谷 孟	〃
野澤 美幸	〃
八尋 龍太	(株)大同分析リサーチ
今井 信也	〃
萩野 一芳	〃
小菅 園子	〃
高橋 幸祐	〃
都留 綾太	〃
飛松 敬寛	〃
松島 拓	大同興業(株)
武田 敦史	(株)タカギスチール
山下 和孝	〃
伊藤 友一	孟 鋼鉄(株)
澤村 淳	〃
青木 一郎	トピー工業(株)
鈴木 基広	〃
細井 友貴	〃
近藤 将司	中島特殊鋼(株)
成田 将平	〃
笠原 祥平	名古屋特殊鋼(株)
林 宗司	〃
山越 涼平	〃
秦 信之	南海鋼材(株)
神谷 友博	丹羽鋼業(株)
大島 明子	(株)ハヤカワカンパニー
小西 里沙	〃
二宮 正樹	〃

諸橋 貴明 /
 松本 祐季 阪和興業(株)
 藤井 教友 日立金属(株)
 浅井 龍 日立金属アドメット(株)
 竹川 美香 前田鐵鋼(株)
 杉浦 基雅 松岡特殊鋼(株)
 横田 貴則 /
 大路 真規 宮崎精鋼(株)
 神邊 省吾 /
 佐々木雄二 /
 郡司 学 (株)名岐
 愛甲 圭介 陽鋼物産(株)
 西岡 晋平 若杉鋼材(株)

砂田 茂 /
 金子 昭彦 三和精鋼(株)
 真壁 豊 大同DM
 ソリューション(株)
 佐藤 拓也 (株)竹内ハガネ商行
 佐藤 貴宏 /
 齊藤 美昭 東北特殊鋼(株)
 木村 健洋 ノボル鋼鉄(株)
 西畑 和幸 /
 小林 慎悟 /
 菅野 政巳 /
 古瀬 光司 日立金属工具鋼(株)
 佐々木幸司 藤田商事(株)
 佐々木祐司 /
 青木 祐樹 (株)メカパーツ
 森谷 裕樹 ヤマト特殊鋼(株)
 岸 修一 /

北関東支部
 毛塚 克典 小山鋼材(株)
 北島 敏行 /
 月井 悠貴 /
 正田 勇斗 (株)長谷川ハガネ店
 富岡 慎介 /
 志鳥 昌己 興新特殊鋼(株)
 地神 充晴 /
 菅野 聖史 藤田商事(株)
 齊藤 宣典 /
 池田 美耶 佐久間特殊鋼(株)
 横田みのり /
 金子 行紀 (株)カムス
 山田 幸治 /
 大川 吉洋 /
 田中 智哉 /
 鞍田 大地 /
 横塚 太郎 /

坂本 博紀 井上特殊鋼(株)
 安部 健吾 日立金属工具鋼(株)
 小松 功輔 /
静岡支部
 今田 雄也 青山特殊鋼(株)
 南 哲矢 井上特殊鋼(株)
 谷田 易久 /
 藤本 大智 /
 大屋 宜道 ウメトク(株)
 中島 隆博 佐久間特殊鋼(株)
 杉村 亮太 /
 市川 航 佐久間特殊鋼(株)
 堀内 拓実 /
 村上 弘樹 (株)サンコー
 高橋 基 ノボル鋼鉄(株)

東北支部

八鍬 拓馬 ウメトク(株)
 黒澤 伸平 佐藤商事(株)
 園部 徹 (株)佐藤忠蔵商店

平成25年度米国特殊鋼関連業界視察研修のご報告

全特協は従来より、特殊鋼流通業界の健全な発展を図るの一環として、海外各国の特殊鋼の流通加工業の実態を調査すると共に、特殊鋼流通関連業者との交流・協力を行ってきました。

本年度は、17年前に訪問した世界最大の経済大国である米国の鉄鋼流通業者を再び訪問し、当時と現在の違いや変化を学ぶ目的で企画・計画されました。シカゴの変化や日系企業の活躍はもちろん、17年前に訪問した先の成長など大変勉強になったことと思います。全特協・内外交流委員会では、来年も良い企画を考え、会員各位と交流を深め、視野をも広げてまいりたいと思っております。

【視察研修の概要】

開催日時：平成25年9月21日(土)～9月28日(土)

参加人数：18名

主な視察行程：

- ・9/21 東京(成田)発→シカゴ着
- ・9/22 シカゴ市内視察

- ・9/23 「KREHER STEEL」視察→「A.M.Castle」視察
- ・9/24 「AMADA Mashine Tools America」視察→「NTN Elgin Plant」視察→ナッシュビル
- ・9/25 ナッシュビル市内視察
- ・9/26 「北米日産スマーナ工場」視察→「ユニプレス USA」視察
- ・9/27 ナッシュビル→シカゴ→東京へ
- ・9/28 東京(成田)着・解散

KREHER STEEL COMPANY, LLC

丸棒主体の特殊鋼流通メーカー。即納体制が大事、品質対応も重要でクレーム対応社員を5名置いている。流通業者の競争は激しく、鉄の流通業のM&Aは他業種と比較して非常に難しいとのこと。



倉庫全体

AMERICAN NTN BEARING MFG.CORP.

アクスルユニット(ハブベアリング)及びベアリング、鋼球の製造メーカー。エルジン工場を見学した。鋼材17～18千トン/月使用でほとんど現地調達、ただし鋼球用SUJ2は日本材を400t/月輸入しているとのこと。



エルジン工場外観

A.M.CASTLE & CO.

炭素鋼、合金鋼、ステンレス鋼、チタン、ニッケル合金、アルミなど全国的な材料卸業者。30,000～35,000トンの在庫のうち22千トンラック置きで高さ17段の立体倉庫は圧巻。従業員150名が3シフト交替制で24時間稼働しているとのこと。



17段の立体倉庫

NISSAN NORTH AMERICA, INC.

フロンティア、アルティマ、マキシマ、インフィニティJX、リーフなどを生産している。3両連結された見学用電動カートに全員乗車し、スマーナ工場を見学した。組立は5%が人間の手で、残り95%はロボット生産、生産性は各セクション毎に電光掲示板に表示されていた。設計・仕様どおりに生産されているかは自動センサーにてチェック。工場の中には診療所などの厚生施設のほか、消防署があった。



工場外観

AMADA MACHINE TOOLS AMERICA, INC.

切削、工作機械の展示販売会社。テクニカルセンターにてバンドソーマシン及び旋盤・研削機を見学。バスで移動し、板金プレス機・レーザー加工機・ペンディングマシン等を見学した。



テクニカルセンター

UNIPRES U.S.A. INC.

車体骨格部品のメーカー。30～3,000tプレス合計34台(最新2,500tトランスファープレス9月より稼働)ロボット412台、溶接機285台の設備を誇り、日産スマーナが売上の6割以上。8000型ある金型のほとんどは日本より搬入、メンテ・保全是現地で実施しているとのこと。



立ち並ぶプレスライン

理事会・委員会報告

■理事会

○第2回理事会

日時：平成25年10月29日 15:00～16:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 議案

- 第1号議案 平成25年度事業報告書(案)承認の件
 - 第2号議案 平成25年度収支決算書(案)承認の件
 - 第3号議案 理事交代(案)承認の件
 - 第4号議案 役員慶弔関連規定(案)承認の件
2. 報告事項：委員会報告、事務局報告等

■連絡会

○第18回経済産業省との連絡会

日時：平成25年10月29日 13:30～14:45
於：特殊鋼倶楽部会議室

- 内容：1. 最近の鉄鋼業界を巡る動向等について
2. 各支部の現況と市況説明
3. その他

■運営委員会

○第2回運営委員会

日時：平成25年10月29日 12:00～13:15
於：特殊鋼倶楽部会議室

- 内容：1. 平成25年度上期事業報告書及び収支決算について
2. 理事の交代について
3. 役員慶弔関連規定の制定について
4. 収支状況の改善及び会員の勧誘について
5. その他(事務局報告等)

■総務委員会

○第2回総務委員会

日時：平成25年10月24日 12:00～14:00
於：特殊鋼倶楽部会議室

- 内容：1. 平成25年度上期の事業内容について
2. 平成25年度上期の収支決算について
3. 役員慶弔関連規定の制定について
4. 来年の第2回通常総会の開催について
5. 収支状況の改善及び会員の勧誘について
6. その他(事務局報告等)

■人材育成委員会

○第2回人材育成委員会

日時：平成25年7月24日 15:00～17:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 指導要領作成WG進捗状況報告について
2. 平成25年度販売技士「3級」検定試験結果報告について
3. 平成25年度人材育成事業年間予定について
4. 特殊鋼販売技士、販売加工技士の制度改革について

【特殊鋼販売技士検定試験委員会】

○2級講師事前打合せ

日時：平成25年8月21日 15:00～16:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成25年度人材育成事業の年間スケジュールについて
2. 特殊鋼販売技士2級研修講座講師事前打合せ
3. その他

○第19回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成25年9月11日 14:00～17:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 級研修講座の「指導要領」作成について
2. その他

○2級問題選定会議

日時：平成25年9月18日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の試験問題について
2. その他

○2級合否判定打合せ

日時：平成25年11月6日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の合否判定について
2. 講師講評
3. 検定試験委員長総評
4. 人材育成副委員長感想

■調査研究委員会

○第2回調査研究委員会

日時：平成25年9月13日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 第66回(4～6月)景況アンケート調査報告
2. 第67回(7～9月)景況アンケートの設問について
3. その他

○第3回調査研究委員会

日時：平成25年11月21日 15:00～17:40 於：安保ホール
内容：1. 第67回(7～9月)景況アンケート調査報告
2. 第68回(10～12月)景況アンケートの設問について
3. 第12回経営環境に関するアンケートの設問について
4. 平成25年度事業計画(案)及び予算案(案)の考え方について
5. その他

■内外交流委員会

○米国特殊鋼関連業界視察研修

日程：平成25年9月21日～28日
内容：1. KREHER STEEL、A.M.CASTLE工場視察
2. AMADA、NTN工場視察
3. 日産、ユニプレス工場視察

■広報委員会

○第2回広報委員会

日時：平成25年11月12日 15:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 広報誌「すていーる51号」の校正・確認等について
2. 広報誌「すていーる52号」の記事内容について
3. 平成26年度事業計画(案)及び予算(案)の考え方について
4. その他

■青年部会

○第2回運営委員会

日時：平成25年11月15日 16:00～17:00 於：福岡市ホテル
内容：1. 青年部会今後の日程及び内容について
2. 「はがねの日」事業(アピール用小物の作成)について

事務局だより

1 平成26年「新年賀詞交換会」開催スケジュールについて

当協会は、平成25年4月1日をもちまして「一般社団法人」に移行いたしておりますが、移行後最初の賀詞交換会が本部及び各支部において以下の内容にて開催される予定です。

本支部名	開催日程	会場
本部及び東京支部	平成26年1月24日（金）	グランドヒル市ヶ谷
大阪支部	平成26年1月6日（月）	リーガロイヤルホテル
名古屋支部	平成26年1月8日（水）	名古屋観光ホテル
東北支部	平成26年1月23日（木）	仙台国際ホテル
北関東支部	平成26年2月2日（日）	舌切り雀のお宿磯部ガーデン
静岡支部	平成26年1月予定	静岡グランドホテル中島屋
九州支部	平成26年1月7日（火）	ホテルオークラ福岡

詳細につきましては各支部事務局にお問合せ願います。

2 特殊鋼販売加工技士「実務編」の研修講座開講について

今年度は隔年開催の特殊鋼販売加工技士「実務編」の研修講座を東京支部、大阪支部、名古屋支部にて、平成26年1月下旬より3月中旬まで開講します。

受講資格は、特殊鋼販売加工技士「基礎編」を修了した者でその修了証書を取得した者、となっておりますので、受講される方は各支部事務局へ申し込んでください。

なお、検定試験は3月27日（木）全国一斉に実施します。受験資格は特殊鋼販売加工技士「実務編」を修了した者でその修了証書を取得した者となっております。

詳しくは各支部事務局へお問合せ願います。

3 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を特別価格（定価の20%引き）で実施しております。是非ご利用ください。

最新版（2013年版）JISハンドブッケー例

鉄鋼Ⅰ [用語/他]	収録規格数：205	定価9,135円
鉄鋼Ⅱ [棒・形・板・帯/他]	収録規格数：188	定価8,610円
非鉄	収録規格数：150	定価8,820円
他多種類あり		

お問合せ、申し込みは本部事務局までご連絡ください。（Tel：03-3669-5803、Fax：03-3669-0395）

編集後記

猛暑続きの長い夏が過ぎ、待ちに待った秋の気配を感じる間もなく寒さの厳しい冬がやってきました。真っ赤に色づいたもみじに真っ白な雪が舞うという非日常的なコントラストが各地で見られました。「すてい〜る 51号」が皆様のお手元に届く頃には2013年も残り僅かとなり、街は年末商戦のイルミネーションで幻想的な光に包まれていることでしょう。今号は各地区での「賛助会員との交流会」の模様を主体に、アメリカ視察研修や会員会社の海外展開事例などを掲載しています。

円安・株高で年が明けた巳年に景気回復を期待された方

は多いと思いますが、特殊鋼業界にアベノミクス効果の波が寄せられてきたのは秋以降でした。この冬は自動車メーカーを中心に着実に特殊鋼需要は旺盛になっています。リーマンショック以降の深く幅広い谷をやっと超えたように感じています。来年以降、少なくとも三年程度は緩やかな上昇気流に乗りたいものです。久しぶりに希望と期待を持って新年を迎えられそうです。皆様も良いお年をお迎えください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原實晴